

# 2020年2月の任期開始から 4年間の取手市議会を振り返る

その他、詳細は  
右の二次元コード



2020

4月



緊急事態宣言を受け設置した感染症対策会議で取手市議会初のオンライン会議を実施

6月



デモテック宣言。早稲田大学、(一社)地域経営推進センター、東京インタープレイ(株)、取手市議会・同事務局による官民学連携協定により、議会のさらなるICT化による新しい民主主義の手法構築に向けての挑戦を開始

11月

オンライン委員会開始

12月



取手二中とのコラボ事業もオンラインを活用し、より効果的に。

2021

2月



タブレットを活用した災害対応訓練を実施

4月



音声テック関連技術連携協定。(株)アドバンスト・メディアと取手市議会・取手市による協定により、行政事務のICT化による業務の効率化・技術開発をともに目指す。

6~9月



一般会計決算・予算審査特別委員会。閉会中に予算の費目ごとに審査し、決算審査後、次年度予算への決議を提出

## 議会改革度 ランキング

2021年 1位

2022年 1位

2023年 2位

※早大マニフェスト研究所調べ(都道府県議会及び市区町村議会全1,788議会の回答のあったうち)

2022

1月

360度カメラ配信開始



オンライン本会議に必要な法改正を求める要望書を国へ提出

8月



議員ハラスメント研修(上)  
あいさポーター研修(下)  
様々な研修を通じてスキルアップ

11月



12月

藤代南中とコラボ事業実施。市議会が2020年に導入したタブレットで中学生が表決

## 4年間の記録

### 本会議日数

16定例会・11臨時会  
合計102日

### 委員会開催日数

議運 71日 総務 37日  
福祉 25日 建設 34日  
特別 75日  
(特別はデモテック戦略、決算・予算審査の合計)

### 議案審議件数

市長提出 408件  
議員・委員会提出 71件

### 請願審議件数 43件

傍聴者数 本会議 420人  
委員会 301人

2023

1・2月



オンラインを活用した現地調査。経費を削減しつつ、より多くの議員が調査に参加。効果的な先進事例の調査を実現

12月



任期最後の定例会を迎える。  
4年間ありがとうございました。

249号

取手市議会だより

# ひびき

令和6年1月15日

第4回定例会の討論、議会組織の変更

公共交通空白地域の解消に向けた提言書を提出等 2・3ページ

第4回定例会の議決結果

議員と市民の意見交換会を開催 4ページ

発行・編集責任者:取手市議会議長 金澤克仁

発行:取手市議会 編集:取手市議会事務局

住所:〒302-8585 茨城県取手市寺田5139

電話:0297-74-2141

メールアドレス:gikai@city.toride.ibaraki.jp

Web版ひびきは、右の二次元コードから



# 討論

第4回定例会で審議された議案・請願に対する議員の討論の概要をお伝えいたします。議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。

## 市長提出議案

### 取手市一般会計補正予算(第8号) …可決

〔内容〕物価高騰対応重点支援臨時給付金給付事業

齋藤議員…物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、特に影響が大きい低所得者世帯に対し1世帯当たり7万円を給付する補正予算。物価高騰の影響を和らげるために、いち早く国の支援を届ける姿勢を大いに評価。賛成。

根岸議員…一般庶民は物価高騰で苦しい生活を強いられている。厳しい現状の中、低所得世帯に1世帯7万円を給付することが根本的な支援策とはならないが、重要な支援策の一つ。賛成。

## 議員提出議案

### 取手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正…否決(可否同数のため議長裁決) (提出議員…結城 繁 ほか2人)

〔内容〕議員の期末手当を市長等の例によることなく、条例に直接規定するとともに、人事院勧告等を踏まえた期末手当の増額を行わず据え置くもの

結城議員…議員の期末手当は市長の例によるとされているが、独立機関である議会と市長とは区別し、市民に分かるように明記すべき。議員報酬も期末手当も、全て税金からいただいている。報酬の増額や期末手当の増額については、報酬等審議会にかけろべき。賛成。

岩澤議員…条例としては区別されている状況である。議員の期末手当については、改選を控えた最後の議会で提案するより、改選後の議会で審議し、適正な支給率を慎重に検討する必要がある。反対。

根岸議員…特別職の期末手当が増額すると、自動的に議員の期末手当も増額となる。議員報酬が市民の知らぬ間に増額になっていると言っても過言ではない。条例を改正することで、期末手当の増減が特別職とは切り離され、よりクリアになり、市民への情報公開が進む。賛成。

山野井議員…公務員の給与や期末手当の昇給は、人事院勧告に委ねられており、現状では、それと同時に議員の期末手当も自動的に昇給する制度設計となっている。議員報酬等については、報酬等審議会の答申を得るなど、社会情勢を踏まえた決定が必要。賛成。

石井議員…民間の給料が上がっていない状況の中で、人事院勧告による職員の給与・期末手当の増額に関しては賛成だが、議員の期末手当の増額には民間の賛同が得られない。賛成。

関戸議員…市民が大変な物価高で苦しんでいる中で、今回のように職員の報酬が上がると同時に議員の報酬も上がる制度については見直す機会である。議員の期末手当については、議員の報酬に関する審議会などを開いて決めるべき。賛成。

結城議員…改選が間近なのという話があったが、8年前に議員定数を26名から24名に削減し現在に至っている。改選後に任せず、議員定数の削減を行ったという事例がある。岩澤議員に反論。

### 運転士不足解消のための財政支援を求める意見書…否決 (提出議員…遠山 智恵子 ほか1人)

〔内容〕国に対し、運転士の待遇改善を含め、バス会社と自治体への財政支援を求めるもの

根岸議員…バス運転士の人材不足の深刻さは、市民生活に大きく影響する問題で対策が必要だが、緊急の財政支援をするだけでは全く解決しない。より対策を練った上で意見書を提出する必要がある。反対。

加増議員…地域公共交通の整備は、住民の移動を確保するとともに、コミュニティを形成するもので、豊かな地域社会をつくるまちづくりの土台。民間バス会社の企業努力だけで改善される問題ではなく、国としての支援が求められる。賛成。

### 取手市国民健康保険税条例の一部改正…否決 (提出議員…加増 充子 ほか1人)

〔内容〕18歳以下の国民健康保険税均等割を免除するもの

鈴木議員…この条例改正は予算措置を伴うもの。予算編成は執行部に権限が委ねられており、予算措置を伴う条例改正は執行部の権限を侵害する恐れがある。反対。

関戸議員…均等割制度によって、子どもが多ければ多いほど、子育て世代に負担となる。今回の提案は、全て18歳以下を免除するもので、その負担軽減になる。また、執行部が予算措置を伴う条例を出す場合には予算の根拠が求められるが、議員が提案するに当たって、執行権を脅かすものではないと考えられる。賛成。

## 議会組織の変更

○会派「無会派クラブ」の解散  
会派「無会派クラブ」代表の細谷議員から会派解散届が提出され、同会派に所属していた細谷議員と根岸議員は、会派に所属しない議員となりました。

○議会運営委員の辞任・選任  
細谷議員が議会運営委員を辞任し、議長は小堤議員を新たに委員に選任しました。

○一般会計決算・予算審査特別委員の辞任・選任  
根岸議員が一般会計決算・予算審査特別委員を辞任し、議長は山野井議員を新たに委員に選任しました。

○デモテック戦略特別委員の辞任・選任  
根岸議員がデモテック戦略特別委員を辞任し、議長は入江議員を新たに委員に選任しました。

※全て令和5年10月16日辞任、19日選任

# 請願

## 保育士等の処遇改善に関する請願…採択

(提出者…取手市私立幼稚園連合会  
代表 宮本 裕次 ほか586人  
紹介議員…鈴木三男 ほか2人)

〔請願事項〕

- 1 取手市として、人材確保につながるよう保育士等に対し、処遇改善を行うこと
- 2 国及び県に対して、さらなる保育士等の処遇改善の財政措置を求める意見書を提出することを求めるもの

遠山議員…保育士等の処遇改善については補助金が予算計上されているが、それを全体の保育士の数で割ると1人当たりは少額である。処遇改善についてしっかり執行機関としても受け止めてほしい。賛成。

落合議員…慢性的な保育士不足による保育の質の低下が懸念されている。共稼ぎ家庭の増加等で、保育ニーズが高いにもかかわらず、保育士の平均給与は全産業平均より約5万円低く、賃金アップや処遇改善は喫緊の課題。賛成。

根岸議員…市が保育士空白地帯に陥っている現状は深刻さを増しており、子どもたちの安全安心が脅かされる一歩手前まで来ている。何とか知恵を絞って対策を打たなければならない。賛成。

鈴木議員…保育現場では職員不足により、園児の受入を制限したり、園長が保育をするなど、切迫した状況。心に余裕を持てるだけの職員数を確保し、保育士不足を解消するためには、市独自の支援策や、国や県に財政措置を求めることが必要。賛成。

## 請願が採択された結果…

○請願事項1  
→市長に請願の処理の経過とその結果を報告するように請求

○請願事項2  
→「さらなる保育士等の処遇改善の財政措置を求める意見書」(提出者:関川福祉厚生常任委員長)が全員賛成で可決され、国・県に意見書を提出



取手市保育士募集のオンライン合同就職説明会の様子

## 公共交通空白地域の解消に向けた提言書を提出

令和5年12月12日、公共交通空白地域の解消に向けた提言書を金澤議長から中村市長に手渡しました。建設経済常任委員会では、昨年度、議員と市民との意見交換会で意見が寄せられたことを契機に、市内における公共交通空白地域を課題として捉え、その解消に向けて、オンラインを活用して先進地視察を行うなどの調査を行いました。

その調査の結果、次の4つの事項を提言しました。

- 1 試行的に乗り合いタクシーを公共交通空白地域に導入すること
- 2 学校、障害者福祉施設、介護施設等への送迎に使用されている車両について、空き時間等を有効活用できないか現状調査を行うこと
- 3 国土交通省が行っているAIオンデマンド交通の公募に参加を検討すること
- 4 移送サービスとの連携を図ること



左から中村市長、金澤議長、染谷建設経済常任委員長

## 国民健康保険税の減免措置の拡大を求める決議案を可決

福祉厚生常任委員会から委員会提出議案として提出された「国民健康保険税の減免措置の拡大を求める決議案」(提出者:関川委員長)が全員賛成で可決されました。決議事項の概要は、次のとおりです。

- 1 産前産後期間の所得割保険税・均等割保険税について、減額期間の延長など拡充を速やかに検討すること
- 2 18歳以下の全ての被保険者について、均等割額を100%減免とすることを速やかに検討すること

## イスラエルによるガザ攻撃中止と即時停戦で平和の実現を求める決議案を可決

日本政府に外交努力を尽くすことを求める「イスラエルによるガザ攻撃中止と即時停戦で平和の実現を求める決議案」(提出者:関戸議員ほか1人)が全員賛成で可決されました。

◆各議員の一般質問については、市の議会報ホームページをご覧ください。

市議会だより「ひびき」 検索



取手市議会だより「ひびき」第249号(令和6年1月15日発行)一般質問ページへの二次元コード

# 令和5年第4回定例会の議決結果

## 賛否の分かれたもの

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。  
議長（金澤克仁議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

提出者	議案名称	議決結果	賛否数		会派名、議員名及び賛否の別																							
			賛成	反対	創和会					みらい					公明党			共産党										
					杉山	海東	鈴木	小堤	佐藤	赤羽	岩澤	金澤	須田	関川	石井	入江	結城	山野井	久保田	落合	齋藤	染谷	佐野	遠山	加増	関戸	根岸	細谷
市長	R5年度取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算(第3号)	可決	18	4					○									○						×			○	欠
議員	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	否決	11	12					×									×							○		○	欠
	国民健康保険税条例の一部改正	否決	5	17					×									×							○		○	欠
	運転士不足解消のための財政支援を求める意見書	否決	4	18					×									×							○		×	欠

会派名 空白：会派に属していません  
(細谷議員は12月12日のみ欠席)

## 全員賛成したもの

- 市長提出議案(可決) 監査委員条例及び市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例、自転車駐車場の設置及び管理に関する条例、市職員給与条例等、火災予防条例、国民健康保険税条例、それぞれの一部改正◇市道路線の認定◇R5年度一般会計補正予算(第8号～第10号)、R5年度取手駅西口都市整備事業(第2号)、R5年度国民健康保険事業(第2号)、R5年度後期高齢者医療(第2号)、R5年度介護保険(第2号)、それぞれの特別会計補正予算(同意) 固定資産評価審査委員会委員の選任(永井 匡<sup>ただし</sup>氏)
- 意見書案(可決) さらなる保育士等の処遇改善の財政措置を求める意見書
- 決議案(可決) 国民健康保険税の減免措置の拡大を求める決議案、イスラエルによるガザ攻撃中止と即時停戦で平和の実現を求める決議案
- 請願(採択) 保育士等の処遇改善に関する請願

## 議員と市民の意見交換会を開催

令和5年11月11日、取手庁舎、藤代公民館、オンライン(Zoom)に加え、新たに井野公民館も会場として設け、4つの場で「議員と語ろう現在と未来～市民との意見交換会～」を同時に開催しました。当日は32名の方々にご参加いただき、24名の議員との活発な意見が交わされました。

今回の意見交換会では、令和2年から取手市議会が取り組んできた、デモテック戦略の取り組み(オンラインを活用した議会の取り組み)の報告と質疑応答の後、市議会議員が市民の皆さまとフリーテーマで意見交換を行いました。子育て支援や福祉、まちづくりなど、市政に関するたくさんのご意見をいただきました。



議会棟大会議室(取手庁舎)



取手市議会議場(取手庁舎)



オンライン(Zoom)



井野公民館



藤代公民館

デモテックとは…「デモクラシー(民主主義)」と「テクノロジー(技術)」を掛けて、作り出された造語。情報技術(ICT)や人工知能(AI)などを駆使しながら、新しい議会の形の構築を目指すものです。デモテック戦略の取り組みの詳細は、右の二次元コードからご覧ください。

